



明新館通信



イメージキャラクター
「めいのすけ」

平成29年度
第2号(通巻116号)
山形県立上山明新館高等学校
山形県上市市仙石650番地
TEL 023(672)1700
平成29年6月19日(月)発行

<行事予定>

<6月>

- 19日(月) 2年教科担当者会
- 20日(火) 課長主任会
- 21日(水) 防災訓練①
職員会議
- 22日(木) 1年教科担当者会、SC⑥
- 23日(金) レスリング東北高校選手権大会(～25日)
- 24日(土)
- 25日(日) 全商簿記実務検定
- 26日(月) 教科書選定委員会
- 27日(火) 適応指導委員会②
- 28日(水)
- 29日(木) 期末テスト1日目
- 30日(金) 期末テスト2日目

<7月>

- 1日(土) 求人受付開始
- 2日(日) 全商ビジネス文書実務検定
- 3日(月) 期末テスト3日目
安全の日
- 4日(火) 期末テスト4日目
壮行式
クラスマッチ・体育祭開会式
- 5日(水) クラスマッチ1日目
- 6日(木) クラスマッチ2日目、SC⑦
- 7日(金) 体育祭
国体県予選(主会期)
(～9日)
- 8日(土)
- 9日(日)

地区高校総体など主な結果

※右上で取り上げた部・個人以外の活躍を紹介します。

《村山地区高校総体》

- 祝 優勝 ソフトボール部
- 2位 弓道部 女子個人
棚井彩(2年)
- 水泳 男子背泳ぎ100m
志田 開
- 3位 ソフトテニス部
女子団体
- 弓道部 女子個人
角田海沙(3年)

県大会出場権獲得

(地区代表決定トーナメント決勝進出)
サッカー部

《野球春季大会地区予選》

(2次予選)

- 野球部 県大会出場権獲得
- 対 寒河江高校 3-2 勝利
- 対 山形明正高校(代表決定戦)
10-1 勝利(5回コールド)

県高校総体 各部とも健闘!! 南東北インターハイ出場権獲得2名!

<インターハイ出場権獲得>

レスリング部 120kg級 第2位 山川凌平(2年)
体操競技 女子個人総合 第6位 土田星李(3年)

<東北大会出場>

陸上競技部 男子 5000m 競歩 第4位 後藤大和(3年)
女子 5000m 競歩 第3位 森 遥香(3年)
第4位 清水ななみ(2年)
女子棒高跳 第4位 須藤優奈(2年)

<第3位、決勝リーグ進出>

女子バレーボール部 第3位
女子バスケットボール部 第3位
女子ハンドボール部 第3位
弓道部 女子団体 決勝リーグ進出(結果:第4位)

6月2日(金)から6月4日(日)を中心に、県高校総体が行われました。インターハイ(全国大会)出場を決めたのは、個人で2名。レスリング競技120kg級で出場する山川くんは、地元上市市の三友エンジニア体育文化センターがインターハイ会場となります。体操競技女子個人総合で出場する土田さんは、酒田市国体記念体育館が会場です。

東北大会出場は、陸上競技部の4名。東北大会で上位入賞を果たせば、インターハイへの出場権を獲得します。

残念ながら、団体でのインターハイ出場、東北大会出場は、かないませんでした。女子バレーボール部は、準決勝で米沢中央高校(優勝校)にセット数1-2で敗れて、第3位。女子バスケットボール部は、準決勝で山形中央高校(優勝校)に53-69で敗れて、第3位。ともに、インターハイ出場までもう一歩という結果でした。敗れたとはいえ、両チームとも、優勝校と接戦を展開しており、準々決勝で天童高校に2-3と苦杯を喫した女子ソフトボール部とともに、今年度行われる今後の大会に向けて、悔しさをバネとした、さらなる成長が期待されます。

また、女子ハンドボールと弓道部女子も、それぞれ、第3位、決勝リーグ進出(結果第4位)と、今後のさらなる活躍が期待される好結果を残しました。

上位進出に至らなかった部についても、それぞれ、勝利したり、接戦を展開したりしており、健闘の目立つ大会となりました。



**社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するために！！
そして、各人の多様な進路希望を実現するために！**

- 「ソーシャルデザインを取り入れた探究型学習」に取り組む(2年生)
 - 企業見学を実施(3年生、民間企業就職希望者)
 - 公務員希望者対象講演会を開催(1～3年生、公務員希望者)
- 公務員講習を計画的に実施(2・3年生、公務員希望者)**

【「ソーシャルデザインを取り入れた探究型学習」に取り組む】

現在、2年生が、「総合的な学習の時間」(週1回、木曜日の6校時)を使って、「ソーシャルデザインを取り入れた探究型学習～上山を中心とした地域活性のために～」に取り組んでいます。

「ソーシャルデザイン」とは、「人間のもつ『創造』の力で、社会が抱える複雑な課題の解決に挑む活動」と定義されます。本校では、「上山を中心とした地域活性のために」を共通のテーマとし、「はぐくむ」「にぎわう」「つながる」「やすらぐ」「うるおう」の5つの視点を設定し、選んだ視点によって、クラスの枠を超えた数人ずつのグループを作り、グループごとに課題を定めて、課題の解決に向けた提案を行えるよう、学習に取り組んでいます。予定では、6月22日に各グループの発表と代表選考、7月13日に外部講師を招いての代表グループによる発表、8月25日には学校祭の場での代表グループによるステージ発表と進みます。

4月27日に、上市市政戦略課から、加藤聖子氏を講師としてお招きし、「上市市第7次振興計画について」のタイトルで、上市市の抱える諸問題への取り組みや地域おこし協力隊の活動などについて、教えていただきました。

5月2日には、山形大学から人文社会学部教授の山田浩久先生を講師にお招きし、山田先生が上市市で行っている「まちづくり」を踏まえて、「まちづくり」の考え方やプロセス等について、お話をいただきました。例えば、次のようなことは、本校の取り組みの中でも、ぜひ踏まえていきたいことと思われまます。

○「まちづくり」のプロセスについては、「(まちづくりを行う仲間の中での)自分の役割を考えること→情報を収集すること→利用できるものを見つけること」が大切である。

○「まちづくり」では、「何をするか」よりも、その過程で「何が生まれるか」のほうが大切である。「生まれたもの」を得るのは、活動の主体(活動を行う、若者や生徒など)である。すなわち、若者(生徒)が行う「まちづくり」によって変わっていく若者(生徒)自身こそが地域の真の資産となる。



4月27日 加藤氏による講演



5月2日 山田先生による講演

【企業見学会を実施】



(株)セゾンファクトリーにて

6月8日(木)に、企業見学会を実施しました。参加したのは、3年生の就職希望者51名。Aコース、Bコースの二つのコースに分かれ、次のように、各企業を見学、説明を聞きました。

Aコース 山形食品株式会社→株式会社天童ホテル→株式会社KDDIエボルバ
Bコース 株式会社セゾンファクトリー→株式会社かわでん→株式会社葉山館

参加した生徒は、社会人としてのあり方や企業ではたらく心構えなどを学び、就職への意識を高めることができました。

【公務員希望者対象講演会を開催、公務員講習を計画的に実施】

5月24日(火)に、1～3年生の公務員希望者を対象とする講演会を、本校3階多目的視聴覚室で開催しました。参加した生徒は、計62名。講師と講演タイトルは、次の通りです。

山形県人事委員会事務局職員課 任用・公平主査 遠藤智子氏 「県職員として働くということ」
山形市子育て推進部こども保育課 主事 細谷義貴氏 「公務員を目指すということ」

なお、細谷氏は、本校の卒業生です。

参加した生徒は、真剣に聞き入り、公務員の仕事がどういうものか、希望を実現するために何をしなければならぬか、理解することに努めていました。

また、本校では、今年度、外部から講師をお招きして、公務員希望者対象の講習を、校内で、年間15回、実施する計画です。この講習の参加者は、外部での無料講習会等にも参加し、希望の実現を目指します。

